

赤中C・Sだより

◆第1回 学校運営協議会のご報告

4月27日（土）図書館にて、第1回学校運営協議会が地域と学校パートナーシップ事業推進会議を兼ねて開催されました。

協議に先立ち、今年度新たに委員になられた6名の方へ、校長から委嘱状が交付されました。

協議では、まず、昨年度の学校運営協議会で承認された学校運営の基本方針について確認をしました。校長が、「生徒・教職員・家庭・地域の Well-Being の向上」と「AAR サイクルを通じた『自己の学びをコントロールする自己調整力』の育成」の2つの視点を重視していくことを説明し意見交換が行われました。

次に、今年度の主な学校行事、学校予算計画、学校運営協議会の年間予定について説明が行われました。

続いて、「地域と学校パートナーシップ事業」の今年度の重点及び事業計画について説明と意見交換が行われました。今年度は、

『学校支援活動』と『地域交流活動』を重点とし、地域人材を活かした効果的な学習支援と地域協働による学校支援活動の推進に力を入れていきます。

協議の終わりに、校長から、「令和5年度の新潟市生活学習意識調査の結果から、当校の生徒は地域の方々との結びつきが大変強いことが分かった。これは皆様のお陰。今後ともよろしくお願ひします。」との言葉が述べられました。

また、委員の方から、「昨年度も行われた短歌作り教室を今年度も継続してもらいたい。」との意見をいただきました。



【学校運営協議会の様子】

会議後、委員の方から授業参観をしていただき、下記の様な感想をいただきました。

《1年生》

- ・人数が多かったが、先生が一人一人の意見を大切にしながら授業を進めておられたのが印象的でした。（社会）

《2年生》

- ・楽しそうに実験していました。とてもよい雰囲気でした。（理科）
- ・個々のやりやすい授業の受け方をしているのか、タブレットを利用している子やノートを利用している子など様々で感心しました。（国語）

《3年生》

- ・今の音楽の授業に日本の伝統音楽というものがあるということを知らなかったのが、驚きました。（音楽）

《その他》

- ・全体的に落ち着いて授業を受けており、集中している様子がよくわかりました。